

令和5年度 食料自給率・食料自給力指標について

令和6年8月

農林水産省

目次

令和5年度の食料自給率・食料自給力指標(結果概要)	2
食料自給率① 食料自給率の基本的考え方	3
食料自給率② 令和5年度食料自給率における各品目の寄与度	4
食料自給率③ 食料消費の構造と食料自給率(令和5年度)	5
食料自給率④ 食料自給率の長期的推移	6
参考資料 飼料自給率を反映しない「食料国産率」について	7
食料自給力指標① 食料自給力指標の考え方	8
食料自給力指標② 令和5年度食料自給力指標	9
食料自給力指標③ 食料自給力指標の推移	10
参考資料 食料自給力指標の関連指標	11
都道府県別食料自給率① 都道府県別食料自給率の計算方法	13
都道府県別食料自給率② 令和4年度都道府県別食料自給率	14
都道府県別食料自給率③ 令和4年度都道府県別食料国産率	15
都道府県別食料自給率④ 都道府県別食料自給率の推移	16
諸外国の食料自給率 我が国と諸外国の食料自給率(試算)	17
我が国の食料供給の概観 供給カロリーと食料消費額の国別構成(試算): 令和5年度	18

令和5年度の食料自給率・食料自給力指標(結果概要)

食料自給率等

<カロリーベース>

$$\frac{1人1日当たり国産供給熱量(841kcal)}{1人1日当たり供給熱量(2,203kcal)} = 38\%$$

<生産額ベース>

$$\frac{食料の国内生産額(11.1兆円)}{食料の国内消費仕向額(18.2兆円)} = 61\%$$

<飼料自給率>

$$\frac{純国内産飼料供給量(6,297TDN千トン)}{飼料供給量(23,693TDN千トン)} = 27\%$$

<カロリーベースの食料国産率>

$$\frac{1人1日当たり国産供給熱量(1,043kcal)}{1人1日当たり供給熱量(2,203kcal)} = 47\%$$

<生産額ベースの食料国産率>

$$\frac{食料の国内生産額(12.1兆円)}{食料の国内消費仕向額(18.2兆円)} = 67\%$$

食料自給力指標

米・小麦中心の作付け: 1,752kcal

いも類中心の作付け: 2,362kcal

※推定エネルギー必要量(そのときの体重を保つ(増加も減少もしない)ために適当なエネルギー): 2,167kcal

【自給率の基本的考え方】

- 食料自給率とは、国内の食料全体の供給に対する食料の国内生産の割合を示す指標です。分子を国内生産、分母を国内消費仕向として計算されます。
- 単純に重量で計算することができる品目別自給率と、食料全体について共通の「ものさし」で単位を揃えることにより計算する総合食料自給率の2種類があります。このうち、総合食料自給率は、熱量で換算するカロリーベースと金額で換算する生産額ベースがあります。

【食料自給率の計算式】

$$\text{食料自給率} = \frac{\text{国内生産（輸出向けの生産を含む）}}{\text{国内生産（同上）} + \text{輸入} - \text{輸出} \pm \text{在庫増減}}$$

$$\begin{aligned} \text{カロリーベース食料自給率} &= \frac{\text{国産供給熱量}}{\text{国内総供給熱量}} \\ &= \frac{1人・1日当たり国産供給熱量 \text{ (841kcal/人・日)}}{1人・1日当たり総供給熱量 \text{ (2,203kcal/人・日)}} \\ &= \boxed{38\%} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \text{生産額ベース食料自給率} &= \frac{\text{食料の国内生産額 (11.1兆円)}}{\text{食料の国内消費仕向額 (18.2兆円)}} \\ &= \frac{\text{国内生産量} \times \text{国産単価} - \text{飼料輸入額}}{\text{国内生産量} \times \text{国産単価} + \text{輸入量} \times \text{輸入単価}} \end{aligned}$$

(畜産物・加工品)
飼料輸入額
原料輸入額

= $\boxed{61\%}$

- カロリーベースの食料自給率については、小麦の生産量増加や油脂類の消費量減少がプラス要因となる一方で、てん菜の糖度低下による国産原料の製糖量の減少がマイナス要因となり、前年度並みの38%となりました。カロリーベースの食料国産率についても、前年度並みの47%となりました。
- 生産額ベースの食料自給率については、輸入された食料の量は前年度と同程度だが、国際的な穀物価格や生産資材価格の水準が前年度と比較して落ち着き、輸入総額が前年度比で減少（特に、畜産物、油脂類（飼料、原料を含む）の輸入総額が減少）したこと等により、前年度比＋3ポイントの61%となりました。生産額ベースの食料国産率についても、前年度比＋2ポイントの67%となりました。

○カロリーベース

品目	国産熱量		総供給熱量		寄与度 (ポイント)	備考
		対前年度差		対前年度差		
米	478kcal	+4kcal	478kcal	+1kcal	+0.2	1人1年当たり消費量 50.9kg→51.1kg
小麦	54kcal	+6kcal	292kcal	▲7kcal	+0.4	単収が増加し、 国内生産量＋10% (99万トン→109万トン)
いも類	26kcal	+1kcal	39kcal	▲1kcal	0.0	
でん粉	11kcal	▲1kcal	152kcal	▲3kcal	0.0	
大豆	20kcal	+1kcal	75kcal	+2kcal	0.0	
野菜	48kcal	▲2kcal	63kcal	▲3kcal	0.0	
果実	18kcal	▲2kcal	63kcal	▲3kcal	0.0	
畜産物	68kcal (256kcal)	0kcal (▲3kcal)	398kcal	▲10kcal	+0.2 (+0.1)	
魚介類	37kcal	▲1kcal	76kcal	0kcal	0.0	
砂糖類	46kcal	▲17kcal	178kcal	▲7kcal	▲0.6	原料となるてん菜の糖度低下により 国産原料による製糖量▲27% (73万トン→53万トン)
油脂類	12kcal (27kcal)	+3kcal (+4kcal)	310kcal	▲9kcal	+0.3 (+0.4)	1人1年当たり消費量▲3%
その他	22kcal	▲3kcal	78kcal	▲8kcal	0.0	
合計	841kcal (1,043kcal)	▲9kcal (▲12kcal)	2,203kcal	▲50kcal	+0.4 (+0.5)	

○生産額ベース

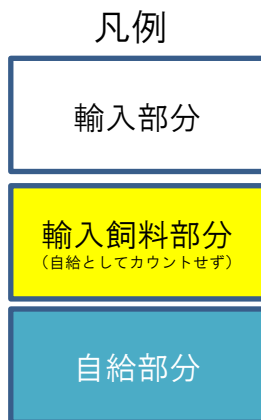
品目	食料の国内生産額		食料の国内消費仕向額		寄与度 (ポイント)	備考
		対前年度差		対前年度差		
米	1兆7,957億円	+1,693億円	1兆7,797億円	+1,575億円	+0.4	国産単価上昇(+10%)により 国内生産額が増加
小麦	712億円	+65億円	3,631億円	▲160億円	+0.1	
いも類	1,806億円	▲27億円	3,339億円	▲2億円	0.0	
でん粉	715億円	+393億円	1,974億円	+171億円	+0.2	国産単価上昇(+12%)により 国内生産額が増加
大豆	434億円	+29億円	1,239億円	+75億円	0.0	
野菜	2兆3,779億円	+1,405億円	2兆7,118億円	+1,398億円	+0.3	国産単価上昇(+9%)により 国内生産額が増加
果実	9,119億円	+90億円	1兆5,056億円	+317億円	▲0.1	
畜産物	3兆0,532億円 (4兆1,268億円)	+2,665億円 (+1,645億円)	6兆0,482億円	+1,010億円	+1.2 (+0.5)	飼料を含む輸入総額▲2,384億円
魚介類	1兆3,752億円	▲50億円	3兆0,512億円	▲374億円	+0.1	
砂糖類	1,908億円	▲51億円	3,878億円	+311億円	▲0.1	
油脂類	3,702億円	+1,025億円	8,522億円	+23億円	+0.6	原料を含む輸入総額▲1,018億円
その他	6,325億円	▲14億円	8,170億円	▲125億円	0.0	
合計	11兆0,742億円 (12兆1,478億円)	+7,223億円 (+6,203億円)	18兆1,719億円	+4,218億円	+2.6 (+1.9)	

※1 ラウンドの関係で、合計と内訳が一致しない場合がある。

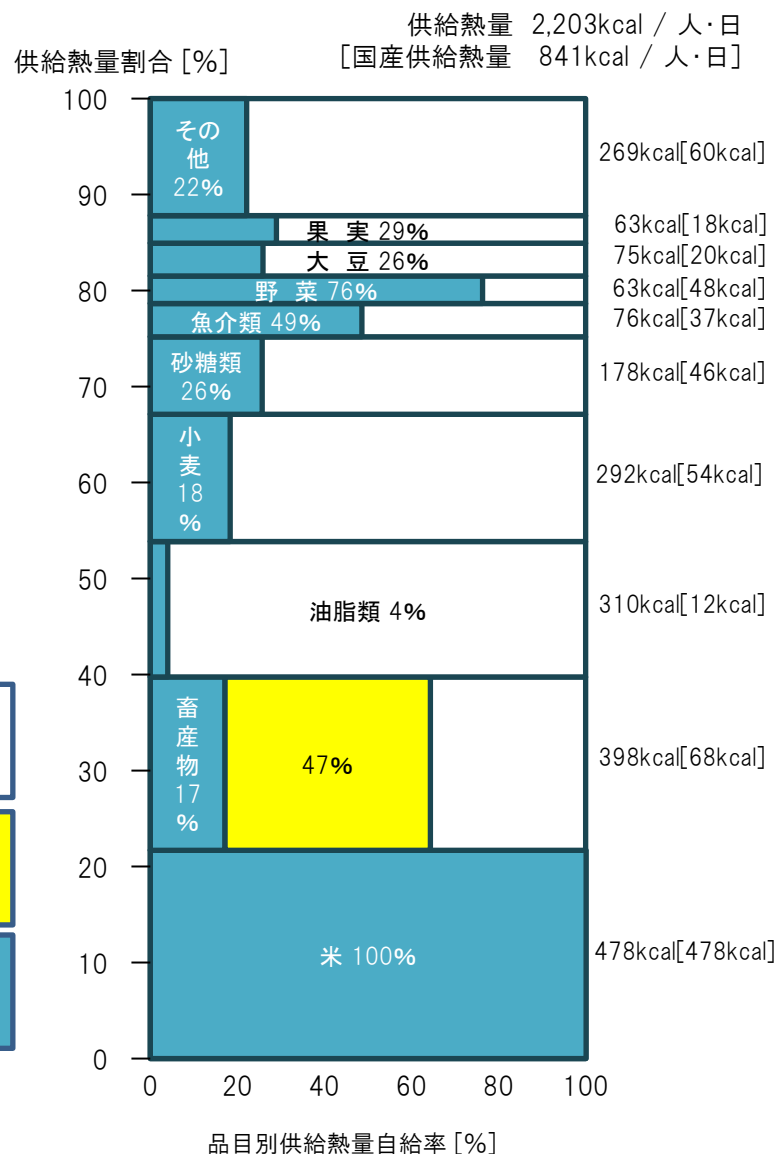
※2 括弧内は飼料自給率を反映しない食料国産率の数値である。食料自給率計算では畜産物及び油脂類の一部(牛脂、その他の動物油脂)について飼料自給率を反映しているが、食料国産率計算では飼料自給率を反映していない。

食料自給率 ③

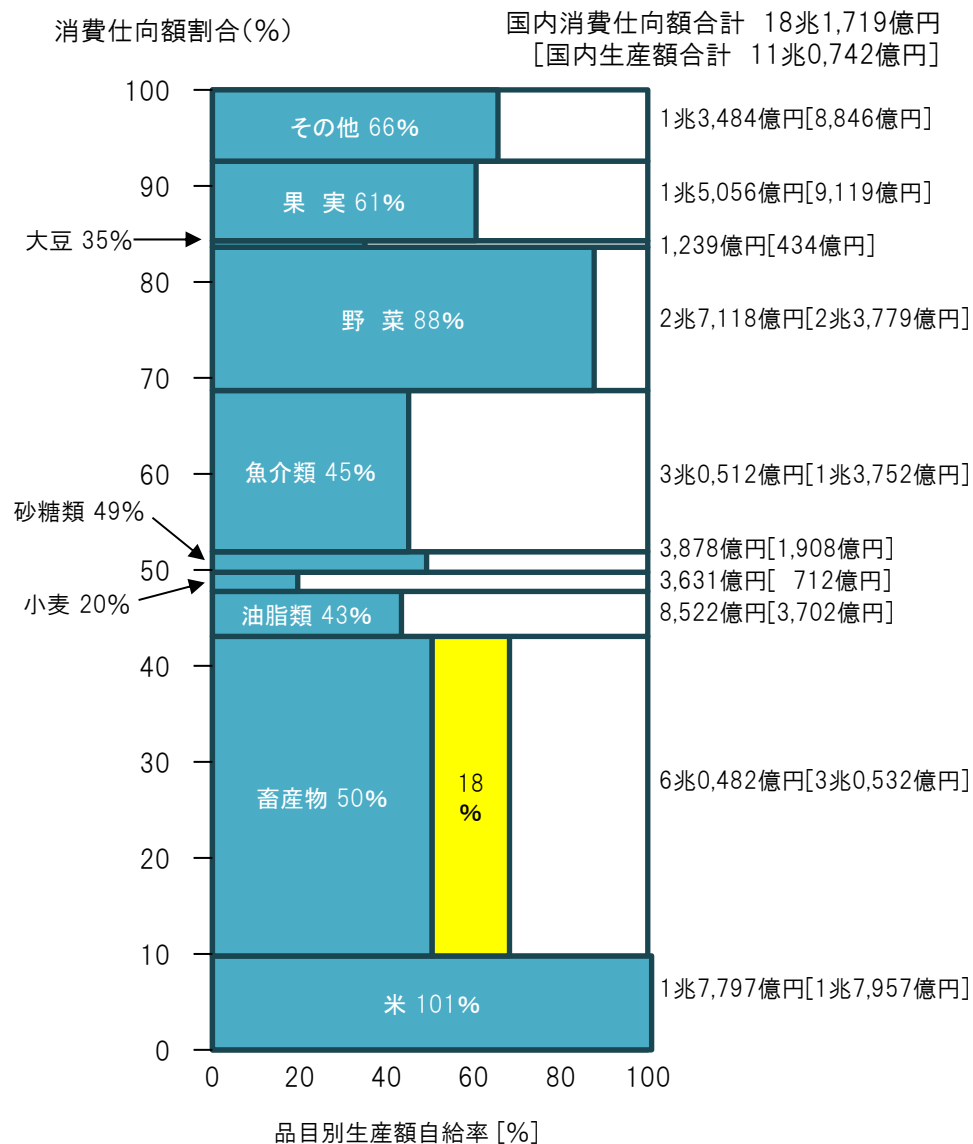
食料消費の構造と食料自給率(令和5年度)



※ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合があります。

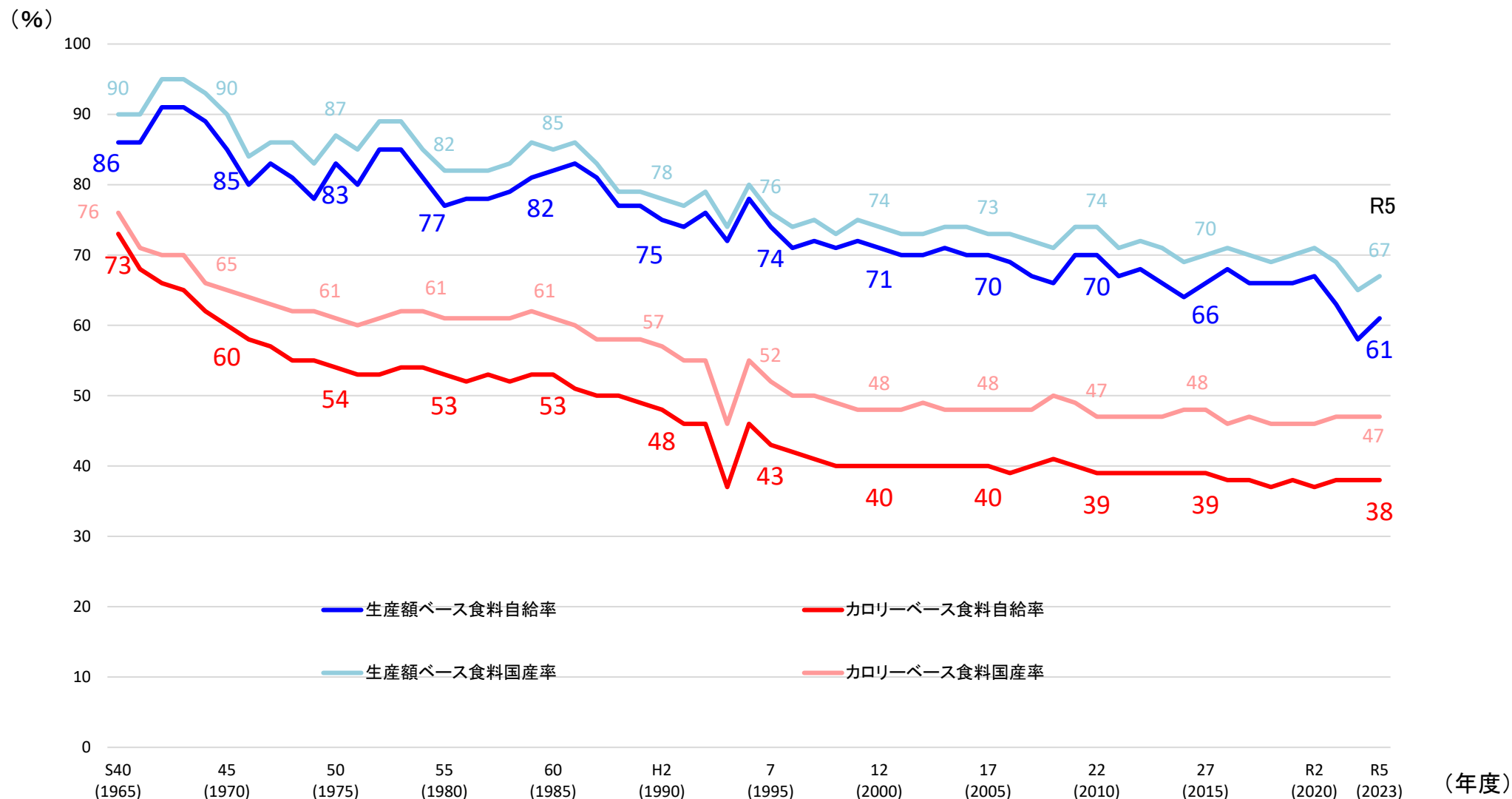


【令和5年度】
(カロリーベース食料自給率 38%)



【令和5年度】
(生産額ベース食料自給率 61%)

○ 食料自給率は、米の消費が減少する一方で、畜産物や油脂類の消費が増大する等の食生活の変化により、長期的には低下傾向が続いてきましたが、2000年代に入ってから概ね横ばい傾向で推移しています。



- 総合食料自給率の目標では、「国内生産」を厳密にとらえるため、輸入飼料による畜産物の生産分を除いて計算しており、これは食料安全保障を図る上で基礎的な目標です。
- 令和2年食料・農業・農村基本計画においては、国内畜産業の生産基盤に着目し、その強化を図っていくことを評価するため、飼料自給率の目標とあわせて「食料国産率」の目標が設定されました。

【食料自給率】

- ・国産飼料のみで生産可能な部分を厳密に評価できる。
- ・国産飼料の生産努力が反映される。

➤ 我が国の食料安全保障の状況进行评估

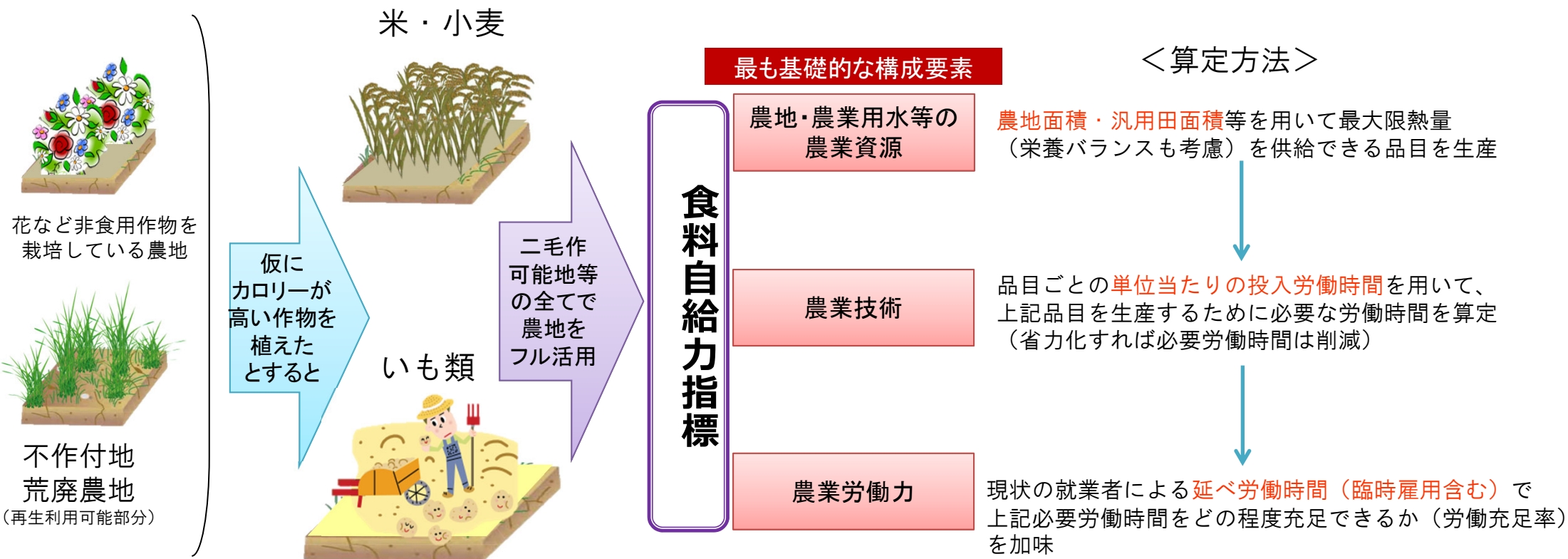
【食料国産率】

- ・需要に応じて増頭・増産を図る畜産農家の努力が反映される。
- ・日ごろ、国産畜産物を購入する消費者の実感と合う。

➤ 飼料が国産か輸入かにかかわらず、畜産業の活動を反映し、国内生産の状況进行评估

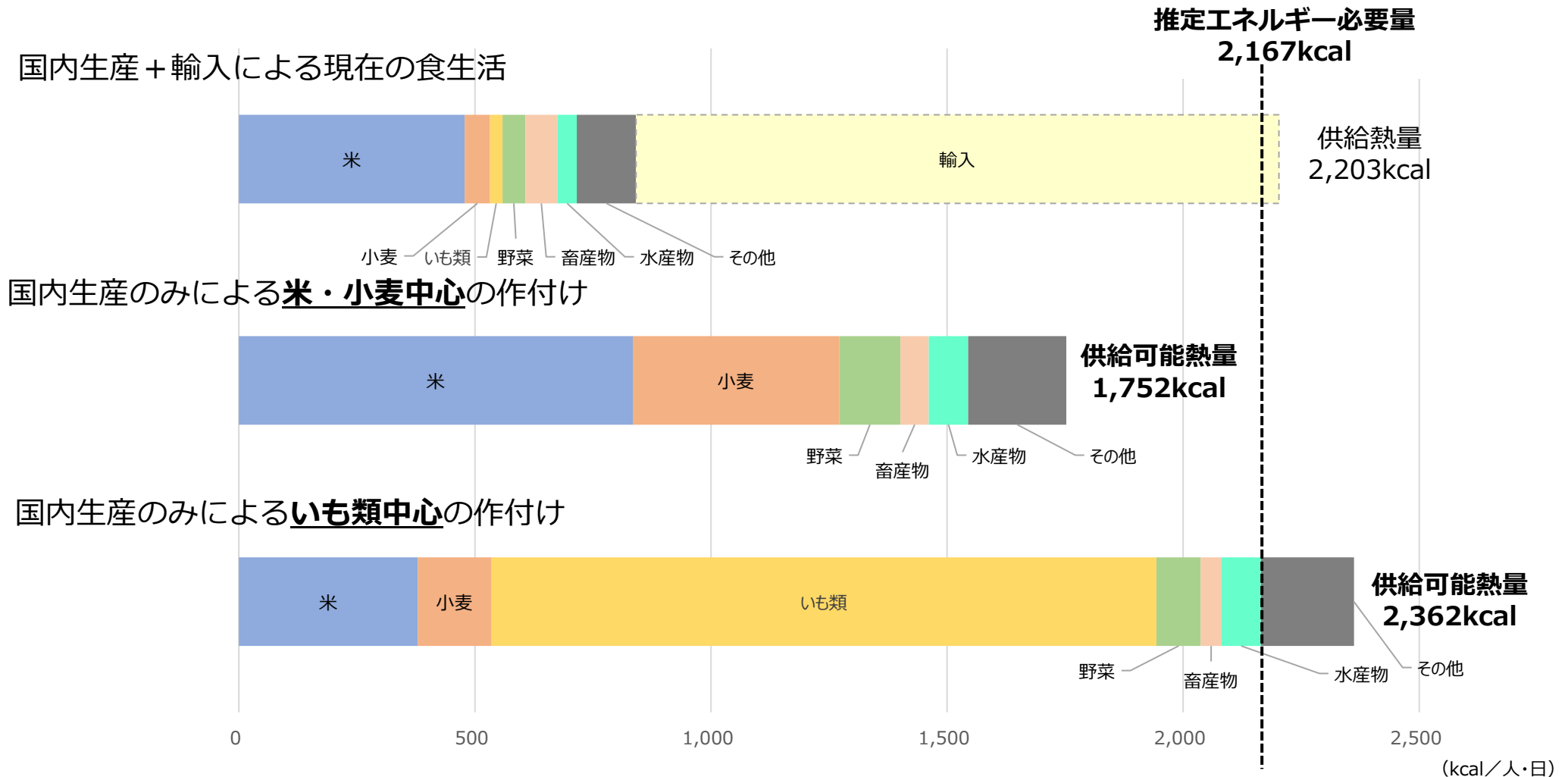
	カロリーベース 食料自給率	カロリーベース 食料国産率	差
総合	38%	47%	9ポイント
畜産物	17%	64%	47ポイント
牛肉	14%	48%	34ポイント
豚肉	6%	49%	43ポイント
鶏肉	9%	65%	56ポイント
鶏卵	13%	97%	84ポイント
牛乳・乳製品	29%	63%	34ポイント

- 食料自給率は平時の多様な食生活に対応した国内生産の状況を示す指標ですが、食生活の変化に影響を受けるほか、花など非食用作物が栽培されている農地や不作付地・荒廃農地(再生利用可能)が有する潜在生産能力が反映されないなど一定の限界があります。
- そのため、平素から「国内生産のみでどれだけの食料(カロリー)を最大限生産することが可能か」(食料の潜在生産能力)を把握するため、国内生産基盤として最も基礎的な構成要素である、農地等の農業資源、農業技術、農業労働力に着目して、食料自給力指標を試算・公表しています(※)。
- 試算に当たり、令和2年からは、農地等の資源に加えて、省力化等の農業技術や農業労働力も考慮することとしました。(併せて、将来に向けた農地や労働力の確保、単収の向上が、食料自給力の向上にどのように寄与するか、定量的に評価)



※ 生産転換に要する期間は考慮されていないほか、肥料、農薬、化石燃料、種子等は国内生産に十分な量が確保されていると仮定。

- 令和5年度の食料自給力指標は、米・小麦中心の作付けについては、小麦の単収増加によるプラス要因が農地面積の減少によるマイナス要因を上回り、前年度を16kcal/人・日上回る、1,752kcal/人・日となりました。
- いも類中心の作付けについては、主に労働力や農地面積の減少により、前年度を24kcal/人・日下回る、2,362kcal/人・日となりました。

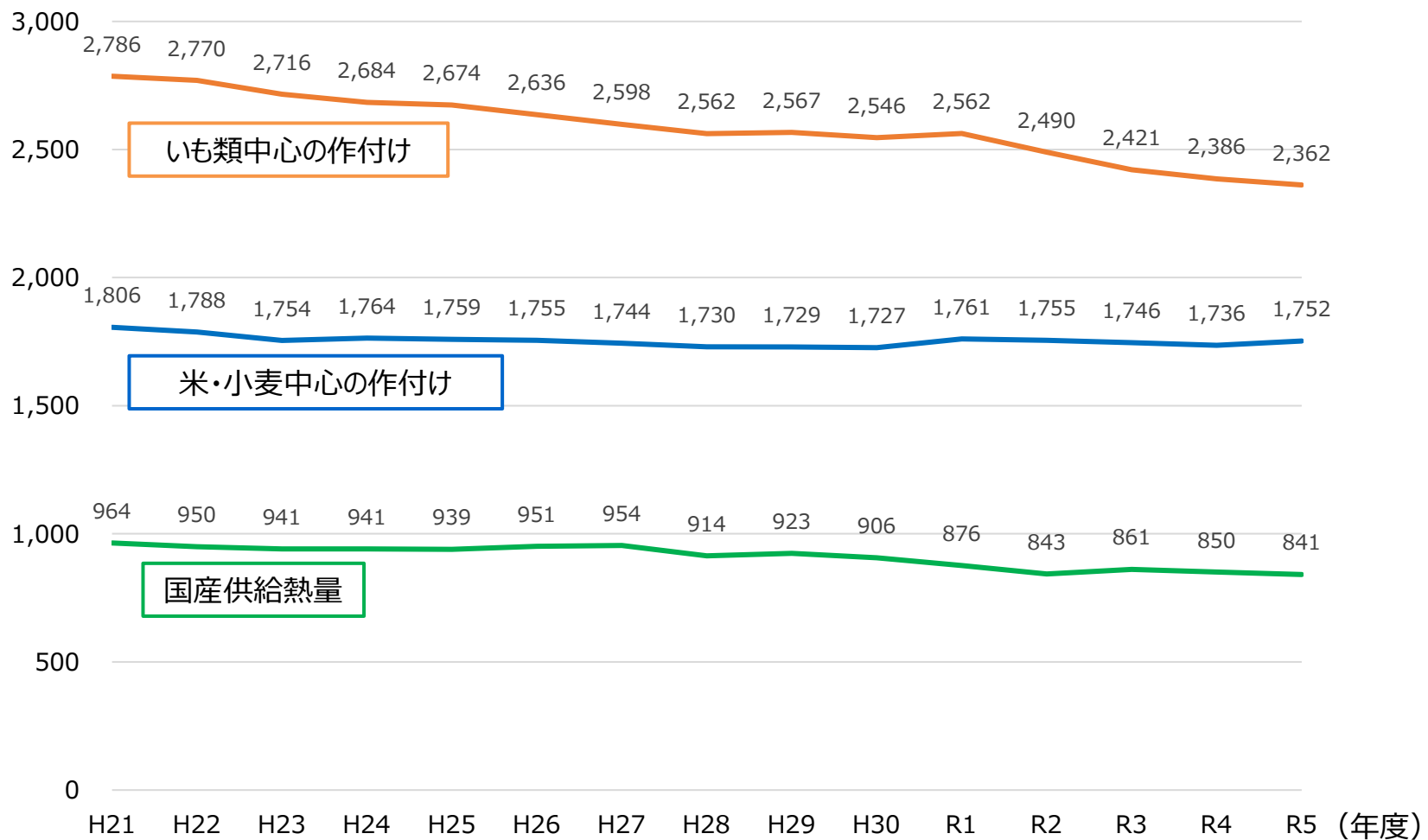


注1: 推定エネルギー必要量とは、1人・1日当たりの「そのときの体重を保つ(増加も減少もしない)ために適当なエネルギー」の推定値をいう。

注2: 農地面積は429.7万ha(令和5年耕地面積統計)に加えて、再生利用可能な荒廃農地面積9.0万ha(令和4年)の活用を含む。

- 食料自給力指標は、近年、米・小麦中心の作付けでは小麦等の単収増加により横ばい傾向となっている一方、より労働力を要するいも類中心の作付けでは、労働力(延べ労働時間)の減少等により、減少傾向となっています。
- 食料自給力の維持向上のため、農地の確保、単収向上に加え、労働力の確保や省力化等の技術改善が重要です。

(kcal／人・日)



				令和4年度	令和5年度
農産物	農地・農業用水等の農業資源	農地面積		432.5万ha	429.7万ha
			うち汎用田面積	111万ha(令和3年)	111万ha(令和4年)
			うち畑地かんがい整備済み面積	50万ha(令和3年)	50万ha(令和4年)
		再生利用可能な荒廃農地面積		9.1万ha(令和3年)	9.0万ha(令和4年)
		耕地利用率		91%(令和3年)	91%(令和4年)
		担い手への農地集積率		60%	60%
	農業就業者	農業就業者数(基幹的農業従事者+雇用者(常雇い)+役員等(年間150日以上農業に従事))		146万人	141万人
		うち49歳以下		25万人	25万人
		延べ労働時間(試算値)		30.5億時間	29.6億時間
	農業技術	主要品目の10a当たり収量及び1頭羽当たり生産能力	米(米粉用米・飼料用米を除く)	536kg	533kg
			小麦	437kg	472kg
			大豆	160kg	169kg
			かんしょ	2,200kg	2,240kg
			ばれいしょ	3,070kg(令和3年)	3,200kg(令和4年)
			野菜	2,941kg(令和3年)	2,958kg(令和4年)
			果実	1,292kg	1,220kg
			てん菜	6,400kg	6,650kg
			さとうきび	5,480kg	5,200kg
			生乳	8,871kg	8,809kg
			牛肉	453kg	456kg
			豚肉	78kg	79kg
			鶏肉	1.9kg	1.9kg
			鶏卵	19kg	19kg
			牧草	3,520kg	3,400kg

注1：延べ労働時間(試算値)は、農林業センサスにおける延べ労働日数及び農業構造動態調査を用いて試算した値。

注2：10a当たり収量については実績値を記載。

注3：1頭羽当たり生産能力について、生乳は経産牛1頭当たり年間生産量、牛肉、豚肉、鶏肉はと畜1頭羽当たり枝肉生産量、鶏卵は成鶏めす1羽当たり年間生産量の値を記載。

注4：農業用水については、全ての田及び畑かん施設整備済みの畑に水を供給する用水施設、汎用田における排水施設等の農業水利施設が適切に保全管理・整備され、その機能が持続的に発揮されているものと仮定。

食料自給力指標の関連指標 ②

				令和4年度	令和5年度
農産物	農業技術	主要品目の 単位当たり 投入労働時間	米	22時間／10a(令和3年)	22時間／10a(令和4年)
			小麦	3.4時間／10a	3.3時間／10a
			大豆	6.1時間／10a(令和3年)	5.6時間／10a(令和4年)
			かんしょ	97時間／10a(令和3年)	86時間／10a(令和4年)
			ばれいしょ	12時間／10a(令和3年)	11時間／10a(令和4年)
			野菜	162時間／10a(令和3年)	163時間／10a(令和4年)
			果実	235時間／10a(令和3年)	267時間／10a(令和4年)
			てん菜	11時間／10a(令和3年)	11時間／10a(令和4年)
			さとうきび	38時間／10a(令和3年)	33時間／10a(令和4年)
			生乳	134時間／頭(令和3年)	123時間／頭(令和4年)
			牛肉	41時間／頭(令和3年)	44時間／頭(令和4年)
			豚肉	3.0時間／頭(令和3年)	3.1時間／頭(令和4年)
			鶏肉	0.02時間／羽(令和3年)	0.02時間／羽(令和4年)
			鶏卵	0.2時間／羽(令和3年)	0.2時間／羽(令和4年)
			牧草	1.2時間／10a(令和3年)	1.2時間／10a(令和4年)
水産物	魚介類・海藻類の生産量		魚介類	354万トン	342万トン
			海藻類	7.6万トン	7.1万トン
	漁業就業者数			12万人	12万人(令和4年)

注：単位当たり投入労働時間については、食料自給力指標の作付体系に対応し、労働充足率の計算に使用する統計値及び試算値。

都道府県別の食料自給率(食料国産率)については、国全体の総合食料自給率の基となるデータや都道府県ごとの統計データを基にして算出。

(1) カロリーベース

$$\text{カロリーベースの都道府県別食料自給率} = \frac{\text{1人・1日当たりの各都道府県産熱量}}{\text{1人・1日当たりの供給熱量}}$$

- ・ 分母となる1人・1日当たり供給熱量は、全国の1人・1日当たり供給熱量(令和4年度(確定値)は2,252kcal)と同じとしている。
- ・ 分子となる1人・1日当たり各都道府県産熱量は、品目ごとに全国の国産供給熱量を当該県の生産量等に応じて按分して、全品目を合計し、これを当該県の人口で割って算出している。
- ・ 畜産物については、畜種ごとの飼料自給率を乗じて食料自給率を算出。食料国産率においては飼料自給率を考慮しない。

(2) 生産額ベース

$$\text{生産額ベースの都道府県別食料自給率} = \frac{\text{各都道府県の食料生産額}}{\text{食料消費仕向額}}$$

- ・ 分母となる食料消費仕向額については、全国の食料消費仕向額(令和4年度(確定値)は17.8兆円)を当該県の人口に応じて按分して算出している。
- ・ 分子となる各都道府県の食料生産額は、品目ごとに全国の国内生産額を当該県の産出額等に応じて按分し、これらを合計して算出している。
- ・ 畜産物については、畜種ごとの輸入飼料額を控除して食料自給率を算出。食料国産率においては輸入飼料額を控除しない。

(単位：%)

(単位：%)

	カロリーベース			生産額ベース		
	令和3年度 (確定値)	令和4年度 (概算値)	前年度 との差	令和3年度 (確定値)	令和4年度 (概算値)	前年度 との差
全 国	38	38	0	63	58	▲ 5
北海道	223	218	▲ 5	222	205	▲ 17
青 森	120	116	▲ 4	241	216	▲ 25
岩 手	108	106	▲ 2	195	180	▲ 15
宮 城	72	69	▲ 3	82	81	▲ 1
秋 田	204	196	▲ 8	138	128	▲ 10
山 形	147	145	▲ 2	176	165	▲ 11
福 島	75	75	0	84	79	▲ 5
茨 城	70	68	▲ 2	113	103	▲ 10
栃 木	71	68	▲ 3	99	88	▲ 11
群 馬	33	34	+	88	78	▲ 10
埼 玉	10	10	0	15	13	▲ 2
千 葉	24	24	0	45	42	▲ 3
東 京	0	0	0	2	2	0
神奈川	2	2	0	11	10	▲ 1
新 潟	109	117	+	100	96	▲ 4
富 山	77	79	+	53	52	▲ 1
石 川	46	47	+	43	41	▲ 2
福 井	65	66	+	48	46	▲ 2
山 梨	19	20	+	99	93	▲ 6
長 野	52	54	+	118	107	▲ 11
岐 阜	25	26	+	43	41	▲ 2
静 岡	16	15	▲ 1	51	47	▲ 4
愛 知	12	12	0	28	26	▲ 2
三 重	40	40	0	58	52	▲ 6

	カロリーベース			生産額ベース		
	令和3年度 (確定値)	令和4年度 (概算値)	前年度 との差	令和3年度 (確定値)	令和4年度 (概算値)	前年度 との差
全 国	38	38	0	63	58	▲ 5
滋 賀	49	51	+	34	32	▲ 2
京 都	12	12	0	18	17	▲ 1
大 阪	1	1	0	5	5	0
兵 庫	16	16	0	33	32	▲ 1
奈 良	14	15	+	21	19	▲ 2
和歌山	29	30	+	119	102	▲ 17
鳥 取	61	61	0	129	121	▲ 8
島 根	63	64	+	99	96	▲ 3
岡 山	36	37	+	61	57	▲ 4
広 島	22	22	0	38	36	▲ 2
山 口	31	32	+	43	40	▲ 3
徳 島	40	41	+	110	102	▲ 8
香 川	33	34	+	79	74	▲ 5
愛 媛	37	36	▲ 1	115	108	▲ 7
高 知	45	44	▲ 1	168	155	▲ 13
福 岡	20	21	+	33	31	▲ 2
佐 賀	95	99	+	140	132	▲ 8
長 崎	41	40	▲ 1	142	131	▲ 11
熊 本	58	60	+	159	142	▲ 17
大 分	46	47	+	106	96	▲ 10
宮 崎	64	63	▲ 1	286	253	▲ 33
鹿児島	79	80	+	271	249	▲ 22
沖 縄	32	34	+	52	45	▲ 7

都道府県別食料自給率③

令和4年度都道府県別食料国産率(飼料自給率を反映せず)

(単位：%)

(単位：%)

	カロリーベース			生産額ベース		
	令和3年度 (確定値)	令和4年度 (概算値)	前年度 との差	令和3年度 (確定値)	令和4年度 (概算値)	前年度 との差
全 国	47	47	0	69	65	▲ 4
北海道	270	263	▲ 7	240	226	▲ 14
青 森	151	147	▲ 4	260	240	▲ 20
岩 手	162	159	▲ 3	230	221	▲ 9
宮 城	83	79	▲ 4	89	89	0
秋 田	220	211	▲ 9	147	139	▲ 8
山 形	157	156	▲ 1	183	174	▲ 9
福 島	84	84	0	89	86	▲ 3
茨 城	88	85	▲ 3	124	117	▲ 7
栃 木	93	90	▲ 3	111	103	▲ 8
群 馬	55	57	+	101	95	▲ 6
埼 玉	11	11	0	15	14	▲ 1
千 葉	31	31	0	49	47	▲ 2
東 京	0	0	0	2	2	0
神奈川	2	2	0	11	10	▲ 1
新 潟	118	125	+	105	103	▲ 2
富 山	80	82	+	55	54	▲ 1
石 川	49	50	+	45	43	▲ 2
福 井	68	69	+	50	49	▲ 1
山 梨	23	23	0	101	96	▲ 5
長 野	56	58	+	120	110	▲ 10
岐 阜	32	33	+	48	47	▲ 1
静 岡	22	21	▲ 1	54	50	▲ 4
愛 知	16	16	0	31	30	▲ 1
三 重	51	50	▲ 1	65	60	▲ 5

	カロリーベース			生産額ベース		
	令和3年度 (確定値)	令和4年度 (概算値)	前年度 との差	令和3年度 (確定値)	令和4年度 (概算値)	前年度 との差
全 国	47	47	0	69	65	▲ 4
滋 賀	50	52	+	35	33	▲ 2
京 都	14	15	+	20	19	▲ 1
大 阪	1	1	0	5	5	0
兵 庫	19	20	+	36	35	▲ 1
奈 良	16	17	+	21	20	▲ 1
和歌山	30	31	+	120	103	▲ 17
鳥 取	79	78	▲ 1	140	136	▲ 4
島 根	74	76	+	106	105	▲ 1
岡 山	51	52	+	69	68	▲ 1
広 島	30	31	+	43	43	0
山 口	36	37	+	47	44	▲ 3
徳 島	52	54	+	119	113	▲ 6
香 川	48	52	+	87	85	▲ 2
愛 媛	46	45	▲ 1	121	114	▲ 7
高 知	49	48	▲ 1	170	158	▲ 12
福 岡	22	23	+	35	33	▲ 2
佐 賀	107	110	+	150	144	▲ 6
長 崎	54	53	▲ 1	152	143	▲ 9
熊 本	79	80	+	173	159	▲ 14
大 分	59	58	▲ 1	115	106	▲ 9
宮 崎	134	132	▲ 2	338	316	▲ 22
鹿児島	146	146	0	321	312	▲ 9
沖 縄	41	42	+	58	52	▲ 6

都道府県別食料自給率④

都道府県別食料自給率の推移

(単位：％)

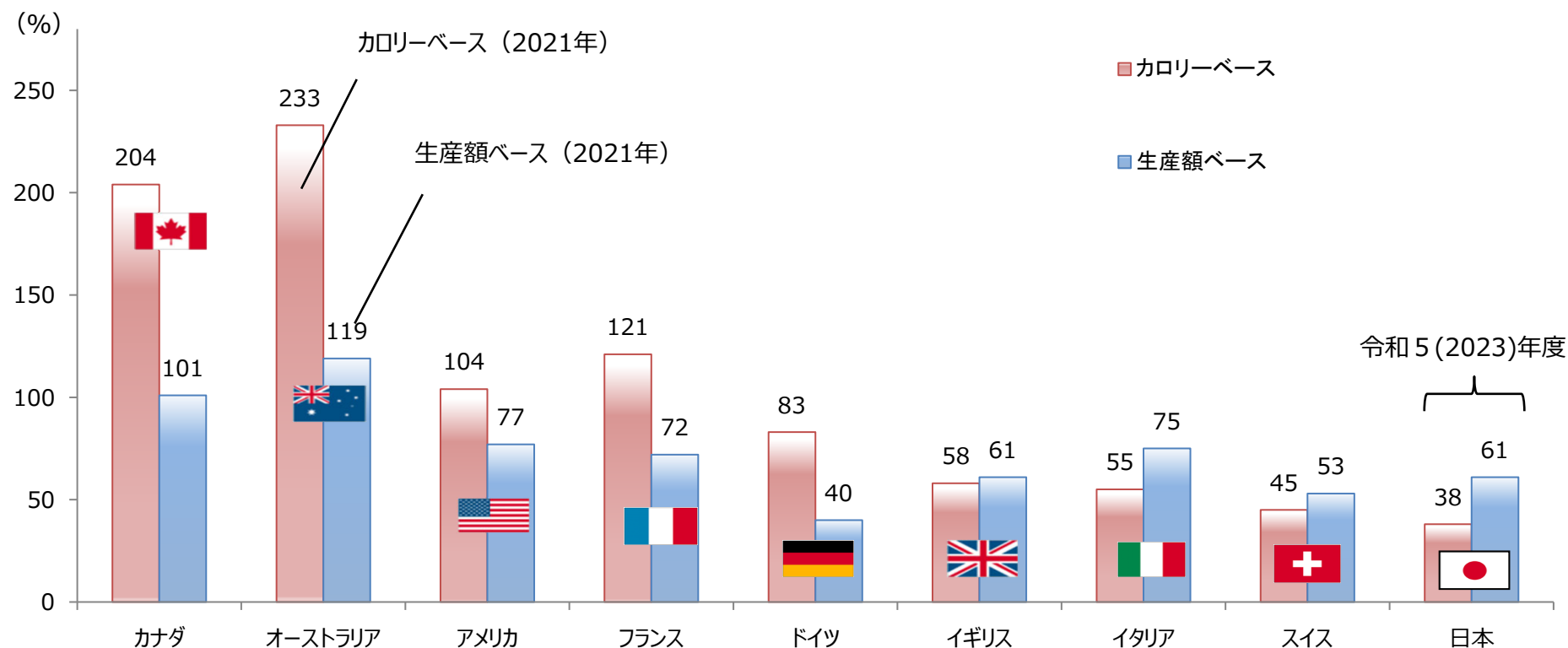
	カロリーベース										
	平成							令和			
	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度 (概算値)
全 国	39	39	39	39	38	38	37	38	37	38	38
北海道	200	198	207	222	185	206	196	216	217	223	218
青 森	118	118	124	124	120	117	120	123	125	120	116
岩 手	105	105	111	110	103	101	106	107	105	108	106
宮 城	72	74	76	73	72	70	74	73	72	72	69
秋 田	177	181	191	197	192	188	190	205	200	204	196
山 形	133	136	142	142	139	137	135	145	143	147	145
福 島	72	76	77	77	75	75	78	78	77	75	75
茨 城	72	72	75	70	70	72	70	66	68	70	68
栃 木	72	75	73	70	70	68	73	71	71	71	68
群 馬	34	34	33	33	32	33	33	32	32	33	34
埼 玉	11	11	11	10	10	10	10	10	10	10	10
千 葉	28	28	28	27	27	26	26	24	24	24	24
東 京	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0
神奈川	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
新 潟	103	104	105	105	112	103	107	109	111	109	117
富 山	74	76	78	83	79	76	78	76	75	77	79
石 川	48	49	48	51	49	47	48	47	46	46	47
福 井	64	65	64	68	68	66	66	66	64	65	66
山 梨	20	19	19	19	20	19	19	19	18	19	20
長 野	53	53	52	54	53	54	53	53	51	52	54
岐 阜	26	26	26	25	24	25	24	25	24	25	26
静 岡	17	17	17	17	17	16	16	15	15	16	15
愛 知	13	13	13	12	12	12	11	12	11	12	12
三 重	43	43	43	42	42	40	40	39	38	40	40
滋 賀	50	50	50	51	51	49	48	49	47	49	51
京 都	12	13	12	13	12	12	12	12	11	12	12
大 阪	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1
兵 庫	16	16	16	16	16	16	16	15	15	16	16
奈 良	14	15	14	15	15	14	14	14	13	14	15
和歌山	29	30	30	30	29	28	28	28	27	29	30
鳥 取	63	62	62	63	62	63	62	61	60	61	61
島 根	66	67	65	65	66	67	66	61	60	63	64
岡 山	37	37	36	36	36	37	36	36	35	36	37
広 島	24	24	23	23	23	23	22	21	21	22	22
山 口	32	32	31	32	32	32	32	29	24	31	32
徳 島	44	45	43	42	43	42	41	41	41	40	41
香 川	36	37	34	34	35	34	33	33	33	33	34
愛 媛	37	37	37	37	37	36	36	35	34	37	36
高 知	47	48	47	47	46	47	47	43	43	45	44
福 岡	21	20	20	20	19	20	20	19	17	20	21
佐 賀	95	91	91	93	87	93	95	72	85	95	99
長 崎	44	44	44	46	45	47	45	39	38	41	40
熊 本	58	59	60	58	58	58	59	56	55	58	60
大 分	48	48	49	46	47	47	47	42	40	46	47
宮 崎	63	67	67	66	66	65	64	60	61	64	63
鹿児島	81	88	84	84	87	82	79	78	77	79	80
沖 縄	29	27	30	25	36	33	27	34	32	32	34

(単位：％)

	生産額ベース										
	平成							令和			
	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度 (概算値)
全 国	68	66	64	66	68	66	66	66	67	63	58
北海道	202	206	208	212	209	204	214	211	217	222	205
青 森	227	215	223	235	260	236	238	241	250	241	216
岩 手	180	179	178	182	188	194	200	199	216	195	180
宮 城	83	85	82	84	87	91	93	96	92	82	81
秋 田	147	138	120	123	134	141	150	163	158	138	128
山 形	174	169	156	163	168	173	181	191	190	176	165
福 島	91	91	81	85	89	88	92	93	94	84	79
茨 城	123	125	121	125	133	136	120	122	125	113	103
栃 木	121	113	105	112	120	106	108	110	112	99	88
群 馬	93	94	95	101	103	100	93	96	99	88	78
埼 玉	23	22	21	21	22	20	17	17	17	15	13
千 葉	69	67	66	66	70	68	62	60	54	45	42
東 京	4	4	3	3	3	3	3	3	3	2	2
神奈川	14	13	12	13	14	13	11	12	12	11	10
新 潟	115	114	105	98	104	104	108	112	111	100	96
富 山	65	65	59	58	61	60	63	63	59	53	52
石 川	55	54	49	49	52	50	51	50	48	43	41
福 井	58	54	51	51	55	57	58	59	54	48	46
山 梨	85	83	79	77	85	83	87	85	89	99	93
長 野	125	120	119	123	126	125	130	134	129	118	107
岐 阜	50	47	45	48	48	44	43	43	44	43	41
静 岡	57	53	53	55	57	57	54	53	52	51	47
愛 知	35	34	32	32	33	34	32	32	31	28	26
三 重	71	69	65	65	66	65	63	64	60	58	52
滋 賀	40	38	34	34	36	37	37	38	36	34	32
京 都	23	22	21	24	22	20	19	19	19	18	17
大 阪	6	5	5	5	5	5	6	6	6	5	5
兵 庫	38	35	36	37	40	38	38	38	34	33	32
奈 良	29	25	22	22	25	23	22	23	23	21	19
和歌山	113	100	96	101	113	116	113	110	119	119	102
鳥 取	118	116	116	120	131	131	130	135	142	129	121
島 根	101	99	93	94	103	101	105	106	105	99	96
岡 山	67	62	59	60	65	63	60	62	64	61	57
広 島	39	38	36	38	39	39	38	39	39	38	36
山 口	50	46	43	42	45	45	44	44	42	43	40
徳 島	135	124	117	127	132	122	113	116	118	110	102
香 川	96	88	85	91	99	93	90	92	86	79	74
愛 媛	119	120	107	109	122	112	114	114	111	115	108
高 知	165	147	147	158	164	169	175	170	170	168	155
福 岡	45	42	39	40	40	39	37	36	36	33	31
佐 賀	156	142	144	150	155	152	151	136	151	140	132
長 崎	138	136	137	141	143	147	139	145	142	142	131
熊 本	159	153	149	152	159	156	158	159	162	159	142
大 分	132	126	128	123	125	113	115	114	108	106	96
宮 崎	251	266	278	285	293	281	281	284	302	286	253
鹿児島	232	236	249	259	264	268	265	275	283	271	249
沖 縄	52	52	55	53	57	57	63	63	64	52	45

- 諸外国の食料自給率の試算値を比較すると、
- ① カロリーベースについては、国内の消費人口が小さく、カロリーベースに寄与する穀物、油糧種子等の生産量が多いカナダ、オーストラリア等の国が上位に位置づけられる一方、
 - ② 生産額ベースについては、野菜・果実等の輸出量が多いイタリアがドイツ、イギリスを上回るなど、カロリーに比して価格の高い野菜・果実、畜産物の動向がより反映される傾向にあります。
- 我が国の食料自給率は、諸外国と比較すると、カロリーベース、生産額ベースともに低い水準にあります。

○ 我が国と諸外国の食料自給率



資料：農林水産省「食料需給表」、FAO「Food Balance Sheets」等を基に農林水産省が東京大学デジタルオブザバトリ研究推進機構と連携して試算。（アルコール類等は含まない）

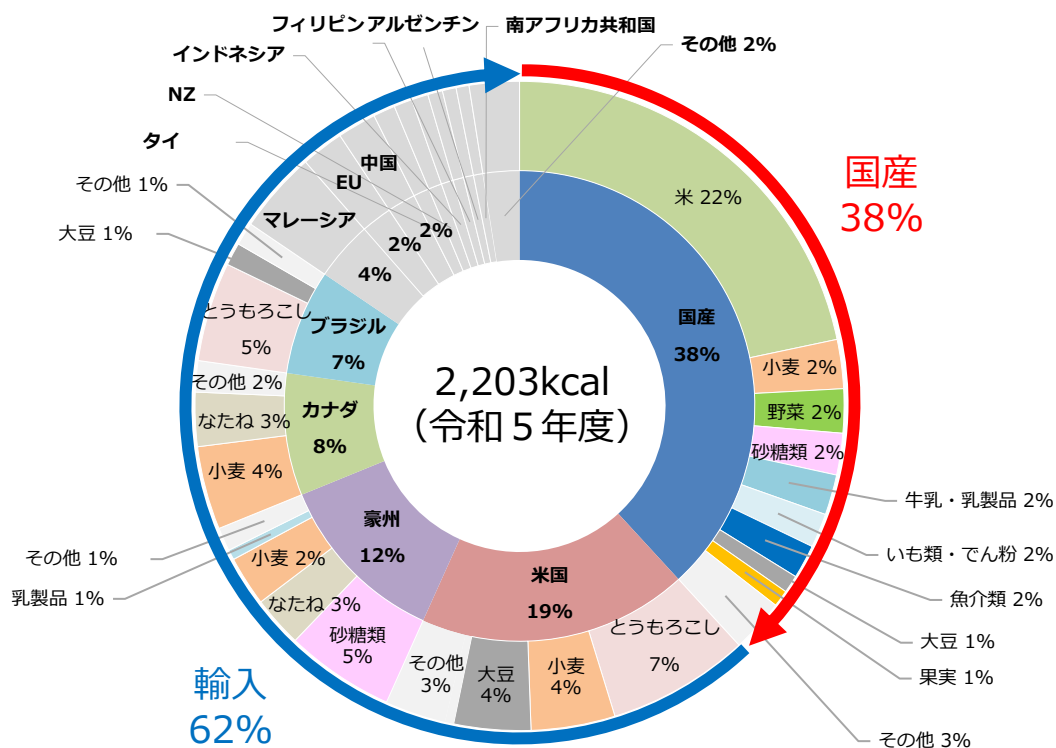
注 1：数値は暦年（日本のみ年度）。スイス（カロリーベース）及びイギリス（生産額ベース）については、各政府の公表値を掲載。

注 2：畜産物及び加工品については、輸入飼料及び輸入原料を考慮して計算。

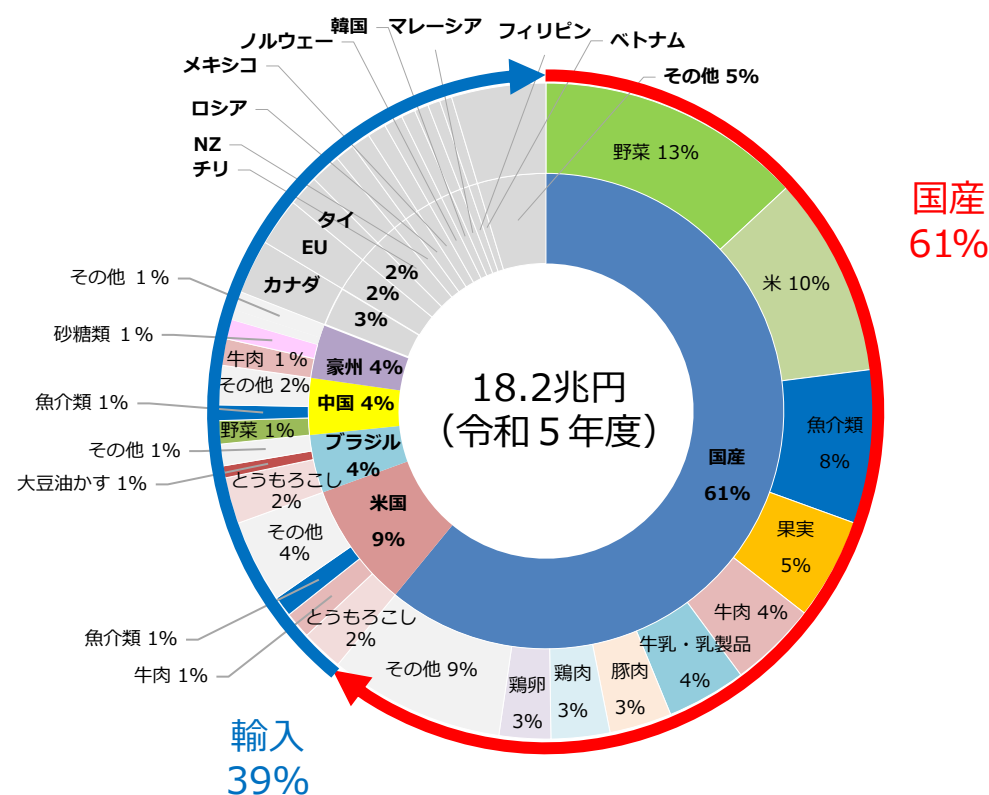
○ 我が国の食料供給は、国産(38%)と、米国(19%)、豪州(12%)、カナダ(8%)、ブラジル(7%)からの輸入で供給熱量の大部分(84%)を占めている。

○ 生産額ベースでは、国産(61%)と、米国(9%)、ブラジル(4%)、中国(4%)、豪州(4%)からの輸入で食料消費額の大部分(81%)を占めている。

我が国の供給カロリーの国別構成(試算): 令和5年度



我が国の食料消費額の国別構成(試算): 令和5年度



注1: 輸入熱量は供給熱量と国産熱量の差とし、輸出、在庫分は捨象した。

注2: 主要品目の国・地域別の輸入熱量を、農林水産省「令和5年農林水産物輸出入概況」の各品目の国・地域毎の輸入量で按分して試算した。

注3: 輸入飼料による畜産物の生産分は輸入熱量としており、この輸入熱量については、主な輸入飼料の国・地域毎の輸入量(TDN(可消化養分総量)換算)で按分した。

注1: 輸入額は国内消費仕向額と国内生産額の差とし、輸出、在庫分は捨象した。

注2: 主要品目の国・地域別の輸入額を、農林水産省「令和5年農林水産物輸出入概況」の各品目の国・地域毎の輸入額で按分して試算した。

注3: 消費段階の価格ではなく、生産・輸入段階の価格で評価した金額である。